



東吾妻町

議会だより

第40号

平成28年2月1日

発行：東吾妻町議会



無病息災でいられるように
まゆだま
どんど焼き用の繭玉づくり

12月定例会

平成27年度一般会計補正予算などを可決……P2
「子育て支援充実と保育所について」など
7議員が町政一般質問……P6

歳入歳出をそれぞれ 1 億 5158 万円 追加し、総額 87 億 4115 万円に

平成 27 年度補正予算一覧

会 計 名	補 正 額	予 算 総 額
一般会計	1 億 5158 万円	87 億 4115 万円
国民健康保険特別会計(事業勘定)	2425 万円	24 億 132 万円
後期高齢者医療特別会計	108 万円	1 億 9572 万円
下水道事業特別会計	△ 880 万円	5 億 5883 万円

一般会計補正予算 (主なもの)

財政調整基金積立金 (追加)	5300 万円
国民健康保険基盤安定操出金(追加)	2211 万円
畜産基地建設事業負担金 (追加)	7200 万円
溪谷自然公園事業委託料 (減額)	△ 2713 万円
下水道費操出金 (減額)	△ 1344 万円

■一般会計補正予算

平成 27 年第 4 回定例会は、昨年 12 月 4 日から 15 日までの 12 日間の会期で開催されました。今定例会では町長から提出された補正予算、マイナンバー制度の導入に伴う条例の制定、条例の改正など 23 議案が審議されたほか、意見書も提出されましたが原案どおり可決しました。なお、一般質問は 7 人が行い町政をたえました。

一般会計補正予算は、歳入歳出をそれぞれ 1 億 5158 万 8 千円追加し、総額 87 億 4115 万 6 千円となりました。歳出の項目では総務管理費、社会福祉費、農業費などを増額したほか、ダム対策費、都市計画費などを減額しました。

なお、3 つの事業を平成 28 年度に繰り越すことになりました。繰越事業は次のとおり。
吾妻溪谷自然公園整備事業：7100 万円

補正予算、旧国民宿舎榛名吾妻荘売却 の仮契約締結、条例改正などを可決

特別養護老人ホーム増床事業：3964 万円。

道路改良事業(町道松谷・六合村線)：2100 万円。

【質疑】

議員 中学校費の中の光熱水費追加 200 万円の内訳は。

教育課長 10 月までの

支払い合計額 537 万

8385 円という支払

い状況で、当初予算額

が 558 万円というこ

とである。社会教育分

で負担する部分もある

が、今後 5 力月の前年

度支出状況から見、

月 100 万円ぐらいか

かるので、社会教育負

担分を除いても 3 月ま

でに 200 万円不足す

るとい試算である。

議員 統合が今年度初

頭になるということは、もう前年度からわかっていたはずだが、残った中学校が普通財産にならずに、教育財産にあるのはなぜ。

教育課長 廃中学校の

残った備品など統合中

学校に移動したり、必

要なものを小学校に移

動したりで、旧東中学

校以外 1 年間は備品の

管理などあるので、教

育委員会で管理するた

めに予算計上していた

議員 1 年間というこ

とだが、社会教育と教

育施設としての予算配

分を説明願いたい。

教育課長 厳密な内訳

ではないが、中学校費

は月々 25 万円というこ

とで、300 万円とい

う社会教育負担分。し

たがって 1000 万円

のうち300万円社会教育で負担すると、700万円強学校教育にかかるので、この学校教育でとった当初予算の558万円に対し、200万円の不足が出るという試算である。

■旧国民宿舍榛名吾妻荘を売却するため仮契約締結を決定

旧東吾妻町国民宿舍榛名吾妻荘を高崎市に売却するため、27年10月30日に仮契約を締結しました。仮契約は売買される土地および建物などについてのもので、内容は次のとおり。

土地

○地番：吾妻郡東吾妻町大字川戸字烏帽子2654番3

○地目：宅地

○地籍：7493・89㎡

○売買代金：5799万5000円

建物など

○売買代金：4300万円

■あづま温泉桔梗館の指定管理者を決定

東吾妻町あづま温泉桔梗館の指定管理者を決定しました。

指定管理者：ライジングプロモーション株式会社（前橋市敷島町252番地2）代表取締役 須田公次

指定期間：平成28年4月1日から33年3月31日まで

■すこやかセンター福寿草の指定管理者を決定

東吾妻町すこやかセンター福寿草の指定管理者を決定しました。

指定管理者：社会福祉法人 東吾妻町社会

福祉協議会（吾妻郡東

吾妻町大字川戸233

番地）会長 宮崎賢一

指定期間：平成28年

4月1日から33年3月

31日まで

■町道の廃止・認定

▼廃止路線

5128号（松谷

字久々戸120番1

（136番1）

▼認定路線

2279号（大戸

字馬場2838番1

（2850番1）

5128号（松谷

字新井212番1）

字久々戸136番1）

5334号（松谷

字久々戸120番1

（117番1）

■東吾妻町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例

番号法の施行に向け、

個人番号利用事務の開始日に合わせて条例整

備を行うもの。

■東吾妻町小口資金融資促進条例の一部を改正

中小企業信用保険法が改正され、「中小企業者」「小規模企業者」の定義に「NPO法人」が追加され、信用保証の対象となりました。

■東吾妻町温泉センター使用料条例の一部を改正

東吾妻町あづま温泉桔梗館の設置及び管理に関する条例の一部を改正

■東吾妻町農業委員会の委員の定数に関する条例の一部を改正

東吾妻町農業委員会の委員の農地利用最適化推進委員の定数に関する条例

東吾妻町特別職の職員で非常勤のもの及び各種委員会の委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正

農業委員会法の一部改正に伴い、町でも条例の一部改正、条例の

東吾妻町通所介護施設の設置および管理に関する条例の一部を改正

介護保険法の改正に伴い、引用している条項のずれを改正するもの。

■東吾妻町税条例の一部を改正

地方税法の一部を改正する法律及び行政手続法における特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律の施行により、東吾妻町税条例についても整備を行う必要が生じたため、一部改正を行うもの。

■東吾妻町農業委員会の委員の定数に関する条例の一部を改正

東吾妻町農業委員会の委員の農地利用最適化推進委員の定数に関する条例

■東吾妻町特別職の職員で非常勤のもの及び各種委員会の委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正

農業委員会法の一部改正に伴い、町でも条例の一部改正、条例の

高崎市に売却される旧国民宿舍榛名吾妻荘



制定を行うもの。

■東吾妻町立学校設置条例の一部を改正

旧坂上中学校を坂上小学校に転用するための条例改正で、坂上小学校の所在地番を変更するもの。

■東吾妻町体育施設設置及び管理に関する条例の一部を改正

社会体育施設として利用してきた、旧坂上中学校体育館および運動場を坂上小学校とするために、体育施設の削除および名称変更するもの。

■東吾妻町体育施設使用料条例の一部を改正

体育施設の削除および名称の変更に伴い、利用料金の削除および変更を行うもの。

■東吾妻町学校施設整備基金条例

学校施設の建て替えや解体などに必要な経費に充てることを目的とした基金条例を制定。

議事録（会議録）を町ホームページに掲載しています

現在、議会の定例会と臨時会の議事録（会議録）は、東吾妻町ホームページに掲載しています。

また、本会議の議事録および委員会や議員全員協議会の議事録も、閲覧することができるよう議会事務局に備え付けています。

このボタンをクリックすると
議会のページが開きます。



議案などの審議結果

議案名等	議員名等	出席者数	賛成	反対	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	議決日
						一場	里見	小林	重野	竹淵	佐藤	根津	樹下	山田	茂木	金澤	青柳	須崎	浦野	
第4回 定例会 平成27年12月4日～15日																				
東吾妻町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町小口資金融資促進条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町温泉センター使用料条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町あづま温泉桔梗館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町通所介護施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町税条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町農業委員会の委員の定数に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町農業委員会の農地利用最適化推進委員の定数に関する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町特別職の職員で非常勤のものの及び各種委員会の委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町立学校設置条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町体育施設設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町体育施設使用料条例の一部を改正する条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町学校施設整備基金条例		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
平成27年度東吾妻町一般会計補正予算(第4号)		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
平成27年度東吾妻町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
平成27年度東吾妻町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
平成27年度東吾妻町介護保険特別会計補正予算(第2号)		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
平成27年度東吾妻町下水道事業特別会計補正予算(第2号)		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
町有財産の処分		14	12	0	可	-	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町あづま温泉桔梗館の指定管理者の指定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東吾妻町すこやかセンター福寿草の指定管理者の指定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
町道路線の廃止		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
町道路線の認定		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
安心して住み続けられる坂上地区づくりに関する陳情		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
東地区の子育て環境の整備に関する陳情書		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
町道5085号線拡幅改良工事に関する陳情書		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
上信自動車道の開通に伴う発展政策提言の陳情書		14	13	0	可	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14
意見書の提出について(吾妻地区県立高等学校再編整備計画の見直しに対する要望)		14	12	1	可	-	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	12/14

「可」…可決、「○」…賛成、「×」…反対、「/」…退席

※議長(1番)は採決に加わらないため「-」で表示しています。

みなさんからの請願・陳情

第4回定例会で、陳情5件（うち1件は第3回定例会からの継続審査）を審査しました。

審査の結果は本会議で報告され、次のように決まりました（提出者は敬称略）。

▼採択

（総務建設常任委員会審査）

安心して住み続けられる坂上地区づくりに関する陳情

○提出者

坂上地区地域づくり懇談会 代表 轟栄ほか1名

▼採択

（文教厚生常任委員会審査）

東地区の子育て環境の整備に関する陳情書

○提出者

代表 茂木さつきほか17名

▼採択

（総務建設常任委員会審査）

町道5085号線拡

◎請願・陳情とは

町政に対する意見や要望を請願・陳情として受け付けています。町議会議員の紹介があるものを請願、ないものを陳情といいます。

◎請願・陳情の書き方と提出方法

・受付締切日：定例会前に開かれる議会運営委員会の前日（休日の場合はその前日の午後5時15分まで）

幅改良工事に関する陳情書

○提出者

在下区長 小野塚茂ほか1名

▼採択

（総務建設常任委員会審査）

上信自動車道の開通に伴う発展政策提言の陳情書

○提出者

東吾妻町商工会 会長 池原 純ほか1名

▼継続審査

（総務建設常任委員会審査）

陳情書（旧太田中学校の活用について）

○提出者

太田地区区長会長 入江勝郎ほか4名

意見書を提出

意見書（吾妻地区県立高等学校再編整備計画の見直しに対する要望）

【提出先】群馬県知事、群馬県教育委員会教育長

あの請願・陳情はどうなったか？

採択した請願・陳情の処理状況が報告されました。

内 容	処 理 状 況	
太田幼稚園駐車場の舗装に関する陳情書	平成18年12月採択	処理中（H27執行予定）
町道3005号線（本宿上の原）舗装工事のお願い	平成21年6月採択	処理中
坂上地区のバス運行に関する陳情	平成22年12月採択	処理中
町道程岩・堂ヶ沢線改修工事を求める陳情	平成22年12月採択	処理中
町道1281号（程岩）線改良工事を求める陳情	平成22年12月採択	処理中（H27執行予定）
請願書 公衆用道路の拡幅改良について	平成23年6月採択	処理中
陳情書 町道鳩の湯線の拡幅改良について	平成23年6月採択	処理中
「農山漁村活性化プロジェクト支援交付金（農林水産省）」事業等導入促進に関する請願書	平成25年3月採択	処理中
地元小規模零細商業者への東吾妻町公共施設の発注拡大に関する陳情	平成25年9月採択	処理中
陳情書（坂上地区からガソリンスタンドを無くさないために早急に対策を）	平成25年12月採択	処理中
陳情書（坂上地区にガソリンスタンドを確保するため、事業者の確保と支援を）	平成25年12月採択	処理中
陳情書 町道新井・横谷・松谷線（厚田～三島間）の拡幅改良工事	平成26年3月採択	処理中
陳情書 公衆用道路の拡幅改良について	平成26年6月採択	未決
陳情書 町道5267号線の道路改良拡幅工事	平成26年9月採択	未決
菰生地区活性化拠点 観光案内看板・休憩所設置に関する陳情	平成26年12月採択	処理中
十二ヶ原第二畜産団地の排水について【請願】	平成27年3月採択	処理中
町道の除雪対策について【請願】	平成27年3月採択	処理中（H27執行予定）
町道長寿園線の改良工事に関する陳情書	平成27年3月採択	処理中
安心して住み続けられる坂上地区づくりに関する陳情（高齢者入所施設・ボランティア組織）	平成27年9月採択	未決
橋梁の掛け替えと町道拡幅に関する陳情	平成27年9月採択	未決
東吾妻町弓道場の新設に関する陳情書	平成27年9月採択	未決

町政を問う

子育て支援充実と保育所について

答 実現できるように検討を行っていく

Q 当町には大きな

工場や医療機関、大型店舗などが立地し、関連企業やコンビニ、飲食店などもあり、基礎的雇用力は高く、隣接地域への通勤事情も今後、向上してくると思う。新規就農者も26年2人、27年2人でありこの一年間における農業法人への就農者は4

人であった。若い世代

に、より良い子育て環境を整えるのは行政と政治の役目である。現役子育て世代から早朝保育や延長保育、病児保育の要望がある。どう取り組んで行くか。

Q 坂上、岩島、原町の保育所施設が老朽化している。統合、立て

替えの計画はどこまで進んでいるのか。

Q 坂上、岩島、原町とする。将来的に幼保を合わせた「認定こども園」としていきたい。

『臨時職員の待遇について』

Q 保育所職員の66%が臨時職員で、教育部門ほかの大切な職務に臨時職員が配置されている。雇用条件はどうなっているのか。改善

していく考えはあるか。



根津光儀議員



金澤 敏議員

鉄鋼スラグ問題を問う

答 路盤材の鉄鋼スラグは撤去する考えはない

Q 県環境森林部は平成27年9月11日に、大

同特殊鋼から出された鉄鋼スラグを廃棄物と認定し、県警は廃棄物処理法違反容疑で大同

特殊鋼と関連業者の強制捜査に乗り出した。

県内93力所で環境基準を超え、54力所では周辺地域に汚染が広がっているのが確認されている。当町では12力所

となっているが、それ以外でも18力所あることが判明した。このように町も町民も知らないところで産廃が不法

投棄されていたのが実情で、住民の健康、生

活の安心・安全を考えればすべて撤去させる意外にはないが。

識していないため撤去

Q 箱島混合所は、全量産廃として処理され、土壌はすべて入れ替えられるという徹底的な除染が行われた。長年設置されてきたことから、町は独自に地域住民の健康調査を行う考えはないか。

Q 県からの情報によると、平成26年12月

一般質問

時点での敷地内の土壌は、基準値を超える箇所はないとのことなので、住民の健康調査は考えていない。

『地方創生のために町づくり条例の制定を』

東吾妻町総合計画

が制定されて8年が過ぎ、残すところ2年。町の基本となるべき「まちづくり条例」がいまだ制定されていないのは怠慢。地方創生の見本的な施策を行って地域活性化している自治

体のほとんどがコンサルなどに頼らず「まちづくり条例」などを作り十数年間必死に活動して、今花が開いている。地方創生のプラン案をコンサル任せでは地方創生も良い結果は

望めない。「まちづくり条例」を町民とともに制定し、これを町の大黒柱として進めるべき。

て町政懇談会の開催など模索している。ホームページでの公表の仕方や参画しやすさを追求していく。引き続き「まちづくり条例」制定に向けた検討は必要なことと考えている。

人口減少問題について

答 人口減少に歯止めをかける取り組みを進める

Q 人口問題研究所

の試算によると、当町の推定人口は現在の14890人から25年後には約8600人となる。何か対策を講じない場合には急激な人口減少は止まらず、わが町も「消滅の可能性が極めて高い自治体」になる。この危機的な人口減少をどのような施策によって乗り切ろうとしているか。

A 当町の人口動向や町民の意識調査の結果

などから導き出された問題点や課題などを踏まえて「東吾妻町に住みたい」と思っていた

だけのような施策を展開し、人口減少に歯止めをかけるための取り組みを進める。

Q 人口減少対策は、

当町にとって極めて緊急の高い最優先課題である。有識者を含めた「人口減少対策検討委員会」の設置が必要

と思うが、町長のお考えは。

A これまで企業誘致や子育て施策を実施してきたが、顕著な成果が現れていない。わが町の長期人口ビジョンを踏まえ、今後検討していく。

Q 人口減少に歯止めをかけるためには少

子化対策と雇用対策に取り組む必要があるが、町長はどのように考えるか。

A 町の総合戦略を策定する過程で、地域の中核企業や事業所を訪



小林光一議員

も、多くの町民から統合しないではほしいとの意見や吾妻地区の県立高等学校再編整備計画の見直しを強く求める要望もある。これらの意見を再度県に要望していただけないか。また、この統合は地方創生の逆風になるのでは。

A 郡内の中学校の生徒数や受験生の推移、両高校生徒数の減少などから統合問題は避けられない。新高校において教育の質の向上、学校の活性化・特色化

の育成が図られるならば必ずしも地域創生の逆風とならない。

町政を問う



青柳はるみ議員

心の体温計

答 先進地の状況等を参考に協議を重ねたい

Q 心の体温計について質問させていただく。

A 心の体温計については、精神疾患にかかる人が多くなっているのは社会問題でもある。軽いうつでも長引かせないように、パソコンなどを使用して自分の今の状態を認識し、心の健康をチェックするツールを町に提案する。

チエックできるシステムである。全国的な導入状況は、平成27年7月から大阪府豊中市が運用を開始し、群馬県内では藤岡市が認知症簡易チエックシステムを導入している。当町導入にあたっては相談体制や医療機関との連携が重要で、吾妻地域は心療内科や認知症の専門医療機関が極めて少なく、導入にはさらなる検討が必要である。

『長期の不就労、引き

こもりの若者に対する支援と居場所づくり』

Q つぎに、障害者・長期不就労者の相談センターである矢倉の作業所（ひがしあがつま地域活動支援センター）は、当町・中之条・高山の3自治体で運営しているが、作業所は相談者がいつでも寄れる拠点となっているのか。

A 当事者や家族間の交流や余暇活動の場所として、吾妻保健福祉事務所内で「さくらサロン」、東吾妻町保健センター内で「すみれサロン」を毎月1回開催し支援を行っている。さらに、引きこもりの長期化を防ぐという観点からは、不登校児に対する対応や学校現場と連携し関係部署や関係機関とも連携を図り、当事者や家族の支援に努めたい。

『マイナンバー制度の視覚障害者への配慮』

Q 次にマイナンバーカードについてだが、名前は点字で表せるが番号は表せるか。視覚障害者を抱えている方の心配な声はあるか。

A 町内における視覚障害者は平成27年3月31日現在で35人いるが、現状においてカードに関する問い合わせはない。番号法による個人番号の管理は、厳格な取り扱いとなっている。今後も視覚障害者のみならず、高齢者による目の不自由な方など、制度に対する理解が難しい方には、丁寧に電話や窓口の対応をしていきたいと考えている。

農業振興の基本的な姿勢は

答 町・関係機関が連携し、経営の安定・所得向上を図る

Q 農業振興を図るうえで、中心的な事業となるものは何か。

A 土地改良事業による土地基盤整備の推進、中山間地域等直接支払

事業、多面的機能支払交付金事業などである。

Q 農業従事者の意見にどのような事をしているのか。

A 農業者からの問い合わせなどに対して農



須崎幸一議員

一般質問



旧太田中学校



重野能之議員

業委員会、農協、吾妻農業事務所などと連携しながら個別に相談を受けている。

Q 農産物の6次産業化についてどのように考えているか。

A 他の産地と作物の差別化をすることができ、流通・販売まで直営なのでコストを削減

できるといったメリットもある。その反面、法人化が必要不可欠で多額の資金が必要となり、

Q デメリットも多いので今後注視していきたい。

A 新規就農者を増やすために、何をしているのか。

A 吾妻農業事務所や農協などと連携し、就

農希望者への個別相談を行い、対象者には給付金申請の支援も行っている。

Q 農業の法人化に向けてどんな取り組みをしているのか。

A 農業委員会や関係機関、関係団体とも連携して、法人化する意思や能力のある組織・

農家に対しては、補助金申請などの支援を行っている。

Q 農産物のブランド化について、何を考えているか。

A 中山間地域の特徴でもある標高差、昼夜の温度差などを活用した特産品づくりを積極的に進めたい。

Q 農業を維持・発展させるための体制づくりをどう考えているか。

A 農家・指導機関・町が一体となつて、農家のためになる必要な施策を積極的に行い、品質向上、省力化、省エネ事業を実施し、農家経営の安定、所得向上を図りたい。

旧太田中学校に役場庁舎を望む声もあるが

答 現在、温泉センターを庁舎転用の調査中

Q 去る十一月の議会報告会の中での意見や今定例会にも陳情が出ているように、旧太田中学校に役場庁舎などの公共的施設の設置を望む町民の方々の声もある。町としてどう考えるか。

A 旧太田中学校については、地元区長会からも役場庁舎として利

用の要望があった。現在、役場庁舎については、温泉センターを転用できるかの調査を行っている。旧太田中学校については、広域消防署の移転先としての活用を視野に検討している。

『給食費の無料化について』

Q 現在、学校給食の完全無償化、あるいは

給食費の一部補助などを実施している県内の自治体は、10市町村に上っている。当町においても、状況によっては必要な施策の一つと思うが、どのように考えるか。

A 給食費の無料化についてはであるが、これは私の1期目の公約でもあり、町民のご理解もいただいているも

のと考えている。若年層の定住・子育て支援策の一つとして有効かつ重要な施策であると思っている。議会の理解もいただき実現していきたい。

『ご当地アイドルグループ設立について』

Q 今やご当地アイドルへの注目が高まっている。その運営は、民間や行政の補助も受け

た商工会などがあり、県内でも館林市に「めんこいガールズ」というグループなどが活動しており、市の知名度アップに貢献している。いつもと視点を変えて、当町にご当地アイドルグループの設立を提案するが。

A 新しい発想、切り口で、元気の出る提案と受け止める。民間の自主的活動で設立され、町の活性化などにつながればバックアップすることもやぶさかではない。

一般質問 町政を問う

町職員の福利厚生について

答 決している環境とは言えないと思う

Q 町の職員の福利厚生については民間企業と比べ充実しているか、職場環境、満足度評価はどうか。

A 共済組合は強制加入、福利厚生に資する制度であり、家族の福祉、健康の増進、疾病予防等保健、保養事業などを行っている。職場環境は老朽化が進んでおり、休憩室もなく、決していい環境とは言えないと思っている。

Q 適材適所、能力、特性など正しく判断し、自らの努力、情熱、健康を加味し満足を与えられる人事異動がなされているか。

A 状況など把握しつつ、適正などその時のニーズに合った人事をしている。

『町の商店へ 更なる

活性化支援は

Q 地元商店は身近な買い物の場であり、子育て家庭や高齢者の方が利用しやすいように配慮するなど、さらに魅力を高めることができるのでは。商店街は

防犯や地域のコミュニティづくりにおいても大切な役割を果たす『町の灯台』とも言える。ポイントカード、商品券事業など成果をあげつつあるなか、行政もさまざまな面から支援

する考えはあるか。

A 情報関

連設備の時代に即した更新はサービス、顧客の獲得ニ

ズに対応した商店街の活性化に欠かせないと考える。商

工会とも連携し、国、県の補助制度などとも

協調支援の



山田信行議員

検討を行っていきたいと考えている。

Q 地域活性化商品券「東吾妻町プレミアム商品券」が盛況のなか終了し、町民の皆さまが再度「プレミアム商品券」を希望しているよう、商業協同組合で「真田手形券」なる企画がされているようである。大河ドラマ「真田丸」がスタートをきるが、町としてさらなる支援の考えは。

A 商品券については、消費者、販売業者共にメリットがあったようである。今後の商品券については、慎重に検討してゆきたい。

『小規模工事登録制度について』

Q 入札参加資格のない中小業者が登録し、

自治体が発注する小規模な工事・修繕などに受注機会を拡大する制度。地域経済の活性化にもつながってゆくと考えられている。

A 入札の参加資格の認定を受けていない事業者が受注の拡大を図る目的として、自治法施行令で規定された随意契約があり、工事内容も含め登録ができる。

Q 当町に生まれ育ち、日本を代表する技能士の方々が多くお住まいである。公共事業に生かすなど、技術の伝承を含めどのように考えるか。

A 技能五輪「建具」部門の金賞に富澤和隆氏、名工表彰では「左官」部門で中澤真澄氏が受賞するなど、卓越した技能が評価されている。技術者の担い手が不足している現状のなか、各分野の活性化や品質の向上につながる。



行財政改革推進 特別委員会

当特別委員会では、最初に9月議会以降の総合戦略本部の会議経過や事務事業評価委員会報告についての説明があり、事業評価シートは、各課からの16項目の質疑が行われました。新規では乳児おむつの助成事業。拡充としての育英資金貸与制

度は利用者数が少ないことから借りやすい制度への変更。見直し項目について質疑はありませんでした。

庁舎建設は、仮に岩櫃ふれあいの郷に決定した場合すべての課が入れるのか、諸々の貸出なども行えるのかとの質疑に対し、難しいのではないかと回答です。

スポーツ関係施設について、中学校統合で空いた旧岩島中学校のスポーツ施設の有効利用への希望が出されたが、うまく議論がかみ合いませんでした。同じく旧太田中学校の利用の件も、明確な答弁がないまま見解の相違としてまとまりませんでした。

指定管理者制度は、今後民間業者の参加を促進すべきとの意見が出ました。

実質公債比率、将来負担比率に関して他町

村と当町では、なぜ同じような起債を行いながらこのような悪い数字になったのかを真剣に検討することを求める意見が出されました。

ハッ場ダム及び 地域開発事業対策 特別委員会

第四回定例会会期中の特別委員会が12月10日開催されました。

委員全員が出席、議長、町長、副町長ほか職員、国交省ハッ場ダム工事事務所長、群馬県ハッ場ダム水源地域対策事務所長、そのほか中之条土木事務所職員が出席し説明を受けました。

ダム本体工事は平成28年6月のコンクリート打設に向け順調に進んでいることほかを報告されました。

質疑として委員から、大柏木プラントヤード

跡地利用について、町道松谷・六合村線工事の進捗状況について、吾妻溪谷の無償シャトルバスの運行についてなどが出され、会議が行われました。

地方創生調査 特別委員会

地方創生調査特別委員会では、人口ビジョン、総合戦略について、町の声を聞く機会を経て各議員のレポートをまとめました。

地域資源を探るとともに、町の課題の克服、人口減でも持続可能な町づくりを議論、研究してきました。

人口対策では思い切った意識を変えることが必要となることがありました。議会としてもう1回ほど委員会を持ち、地方創生について提言を町へ提出していきます。

議会広報対策 特別委員会

昨年10月20・21日、平成27年度町村議会広報研修会が東京都千代田区の砂防会館別館で開かれ、委員7名全員と事務局1名で研修を受けてきました。

議会広報紙は議会改革の一環として、住民に開かれた議会の実現を目指す取り組みが活発化している中において、住民の目線に立つて編集し広く住民に提供する「広報」、住民の声をくみ取り住民と議会の意思疎通を図る

ための「広聴」機能を果たし、住民と議会の架け橋になることが重要。「伝える議会だより」から「伝わる議会だより」にしなければならぬということであり、今後の編集に大いに参考になった研修会でした。

また、11月27日には、前橋市の群馬県市町村会館にて開催された議会広報研修会に、同じメンバーで参加し研修を受けてきました。

編集方法などや、住民にわかりやすく伝えるための広報作りが大事であるということ等を学んできました。



町村議会広報研修会



議会広報研修会

語りませんか！

町内5会場で開催

東吾妻町議会では、昨年11月4・5・7・8・9日の5日間、議会報告会を開催しました。それぞれの会場では、議員が議会活動などについて説明し、参加した方々と意見交換などを行いました。

議会報告会は、町民にわかりやすく開かれた議会の実現を目指して、議会活動や仕組みなどについて理解していただくことを目的に行っています。今回も5会場（あづま農村環境改善センター・太田公民館・中央公民館・岩島公民館・坂上公民館）で開催し、73名の町民が参加しました。

今回は地方創生をテーマに、人口減少や高齢化など地方が直面している課題の解決へ向けた取り組み方などについて、意見交換を行いました。参加した皆さんからいただいた意見や要望などは、議会において検討・協議するとともに、必要に応じて町執行部に伝えていきます。

なお、議会報告会の結果（記録）については、準備ができれば議会ホームページで公開するほか、議会事務局に備え付ける予定です。

財政関係

【主な質疑応答】

問 新聞での報道によると、わが町の財政は県下でも最下位に位置するような状況にあるが、何らかの対応をとっているのか。

答 将来負担を減らすために借り入れたもののうち利率の高いものを早めに返すなどの工夫はしており、議会としても、厳しく予算のチェックを行っている。
問 町の予算編成はいつ行っているのか。

答 毎年12月から翌年度の編成作業に入る。

【主な意見・要望】

◎ 商工業・農林業の振興を図り、より多くの税金が町に入るような施策をお願いしたい。

学校関係

【主な質疑応答】

問 東吾妻中学校にサッカー部を新設していただけないか。

答 校長の判断で部活を選んでいく。

問 町内の学校でのいじめ問題の有無は。

答 教育委員会も大きないじめにならないよう対応に努力している。
マイナンバー制度関係

【主な意見・要望】

◎ わかりにくいので、説明会もしくは詳しい

資料の配付をお願いしたい。

上信自動車道関係

【主な意見・要望】

◎ 川戸のインターからおりました車が、建設中の吾妻大橋を通って群馬原町駅前で止まってしまい、駅北に行きづらい。接続をうまく考えていただきたい。

◎ 原町を一大商業地域にしてみたい。

◎ 上信自動車道が太田公民館と忠霊塔の間を通るが、騒音で太田公民館の使い勝手が悪くなるのは困る。

◎ 雪が降ったとき地元の人がトラクターなどで雪かきをするが、町でチェーンを貸し出しでほしい。

◎ 子育て支援関係

◎ 給食費について、全額とは言わないが半額、3割、2割の補助

◎ 少子化で近所に友達がいない状況ではないので、そこに行けば子供

防災・安全関係

【主な質疑応答】

◎ 役場庁舎が老朽化しているが、移転先または改築、補強工事について、どの程度検討しているのか。

問 補強工事はしておらず、岩櫃ふれあいの郷を庁舎にできないかの調査を行っている。

答 補強工事はしておらず、岩櫃ふれあいの郷を庁舎にできないかの調査を行っている。

◎ 雪が降ったとき地元の人

◎ 子育て支援関係

◎ 給食費について、全額

◎ 少子化で近所に友達がいない状況ではないので、そこに行けば子供

◎ 子育て支援関係

◎ 給食費について、全額

◎ 少子化で近所に友達がいない状況ではないので、そこに行けば子供

とか考えていないのか。

答 子育て支援として医療費無料化を含めいろいろやってきているが、給食費についてもそういう意見があったことを執行部側についていく。

問 町長が立候補するときに給食費を無料にするという公約だったと思うが、議会のほうで反対したのはなぜ。

答 その時点での町の経済状況を考えて判断した。

【主な意見・要望】

◎ あづま保育所・東幼稚園の児童クラブの再開設、保育所の保育時間延長、学童保育の年齢拡大をお願いしたい。

◎ 働くお母さんを支援するために、保育所と学童保育を一体化して24時間体制でのゼロ歳児からの保育を検討してほしい。

◎ 少子化で近所に友達がいない状況ではないので、そこに行けば子供

◎ 子育て支援関係

◎ 給食費について、全額

◎ 少子化で近所に友達がいない状況ではないので、そこに行けば子供

◎ 子育て支援関係

◎ 給食費について、全額

◎ 少子化で近所に友達がいない状況ではないので、そこに行けば子供

『地方創生』と一緒に 議会報告会を



【主な意見・要望】 地方創生関係

たちがいるという場所をつくっていただけると安心できる。

◎町内にも小児科の入院設備がほしい。

◎学校の制服・運動着などの購入に助成をお願いしたい。

◎不用になった制服・運動着を町で買い上げて、必要な人に貸し出してもらいたい。

◎東地区の鳴沢川流域を公園化し、桜・ホタル・紅葉と3シーズン楽しめるようなものを考えてもらえば、かなりの数の人を集められるのではないかと。

◎東吾妻むかし道MTBライド（マウンテンバイクの大会）が開催されているが、地域の人は関わっていない。そうではなく、何かする場合は地域を

巻き込んで総合的に考えていかないとうまくいかないのだと思う。

◎世代交代とか後継者を残せないまま高齢化が進んでいるので、農業をしたい都会の人を受け入れるような取り組みを積極的にしてほしい。

◎箱島湧水の小水力発電は町にとってメリットなのかデメリットなのか明確にしてほしい。

◎地方創生関連の視察にどんどん行ってもらいたい。

◎外国人に来てもらうために町ホームページを英語にしたらどうか。

◎町民全員から地方創生の案を出してもらったことが大事。

◎昭和村のように道を良くしたら。

◎寝たきりにならないような介護予防に町全体で取り組んでもらいたい。また、明るく元気に長く住めるような町づくりをしてほしい。

◎原町の地代が高すぎてネックになっている。

◎道の駅吾妻峠をもっと宣伝してほしい。

◎若い方が安心して子供を産めるよう、郡内町村が連携するなどして小児科医を呼ぶ助成をしてほしい。

◎自然など、もともとあるものを生かして地方創生につなげていけばいい。

答 県教育委員会が吾妻高等学校と中之条高等学校を統合すると発表した。

議会関係

【主な質疑応答】

問 議会基本条例の中に公聴会の開催について定められているか。

答 ない。

【主な意見・要望】

◎議会報告会や町政懇談会への出席率を上げてほしい。

その他

【主な意見・要望】

◎住んで幸せを感じる町づくりを考えてほしい。

◎国道406号の塩の平地区の道路拡幅をお願いしたい。

◎観音山にわかりやすい案内板を設置してほしい。

◎空き家対策をお願いしたい。

紙面の都合により、すべての質問や意見などを掲載することはできませんでした。

町有施設関係

【主な質疑応答】

問 榛名吾妻荘の高崎市への売却というのを聞いているが、どうなっているか。

答 高崎市とは土地・建物含め1億円強という金額で調整中。

【主な意見・要望】

◎旧岩島中学校のテニスコートを硬式用にしてナイター設備をつけてもらいたい。

県立高校再編整備関係

【主な質疑応答】

問 吾妻高等学校の統合は決定になったのか。

13

まちの声

「地域活性化活動の核とは」

井上英樹 さん
(坂上地区：作曲家／和太鼓奏者)

この町へ転入して早2年が過ぎました。地区の皆さまの温かいお声がけで、いち住民として大分馴染めたように感じます。それ故「よそ者の視点」として本文をお読み頂ければ幸いです。

去る8月15日から9月27日まで、坂上地区活性化協議会、並びに地区住民の皆さまと共に「坂乃上ギャラリー」を開催しました。会場は、明治期に建てられた学校跡の「本宿公会堂」。期間中はプロ・アマ併せ、各種アーティスト20組が参加協力。来場者は実数で1千名を超えました。この場をお借りし、ご尽力頂いた皆さまへ心より御礼申し上げます。

「地域活性化とは何か？」この問いに的確に答えることは非常に難しいでしょう。「活性化」とは、様々な人や物が活発に反応し合うことを言います。ここで言う反応とは、交流・議論・

共同作業・新しいアイデアやビジネスの創出、等々、停滞するのでなく進展していく過程をさします。

そして活性化の一番の核となるのは「住民一人一人の意識」です。将来への展望、故郷への愛情と責任、そして現状への危機感が無ければ、その地域は消滅の一途をたどります。

「よそ者」の私の目には、半端な開発の手が入らず自然豊かな坂上地区等は大きな可能性を感じます。そして住民と行政がしっかりとタッグを組み、相互に活性（反応）することで、魅力ある地域づくりが可能だと強く感じます。特に役場のアンダー35の若手職員の皆さんには大変期待をしています。



編集後記

NHK大河ドラマ『真田丸』の放映が始まりました。これを機に町民の皆さんと町を盛り上げていきましょう。

委員会メンバー一同「議会だより」を通じて、これからも町民の皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。

(里見記)

広報委員会では、昨年2回の「議会広報研修会」に参加し議会だより作成のポイントを学び、編集するにあたり作り手と読み手の距離をいかに近づけることが重要かを認識しました。

委員長	山田 信行
副委員長	重野 能之
委員	里見 武男
委員	小林 光一
委員	竹渕 博行
委員	金沢 敏
委員	浦野 政衛

議会を傍聴してみませんか

次回の定例会は
3月4日に開会する予定です

議会の会議は、特別な場合を除き公開されています。

傍聴希望の方には、所定の用紙に住所・氏名・年齢を記入していただきますので、役場3階の議会事務局までお越しください。